

大津 エンパワ ねっと通信



龍谷大学「大津エンパワねっと」は学生と地域が協働してまちづくりに取り組むプログラムです。
since 2007
〒520-2194 滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5
龍谷大学瀬田キャンパス内 大津エンパワねっと(2-202教室)
TEL:077-543-7691 FAX:077-543-7615
E-mail: shakaigp@ad.ryukoku.ac.jp
HP: http://www.soc.ryukoku.ac.jp/gp/index.html

TOPICS

第4期生 地域エンパワねっとII 取り組み途中経過 STEP3 共有する

エンパワ4期生、IIへ向けて取り組み継続中!

今年度前期(3回生対象)よりスタートする「地域エンパワねっとII」に向けて、2月15日(水)にオリエンテーションを実施しました。(登録生27名)



「地域エンパワねっとII」では、「地域エンパワねっとI」で地域の方々とともに発見し考察した課題について、その「解決」のための具体的な企画を立案、実施していきます。

「これから企画の具体化と準備をグループと地域諸

団体と一緒に進めますが、その中では違いがあって当然。違いから、接点を見つけてどう調整するかが大切。そういった交渉力をぜひ身につけてほしい」と山田先生からお話がありました。“目的”の共有とたくさんの合意を得ること。それを具体化するために、豊かなイメージを持ちながらも、細やかに配慮することの大切さを学んでくれたことと思います。

学生はチーム再編をしたり、1月に開催した「地域エンパワねっとI」報告会でいただいた意見などを参考にして、チームでの問題意識の深め方や、春休みの活動内容について話し合っていました。



瀬田東

学生に語ってもらいました! 地域での奮闘記 & こんなことに取り組んでいます!!

【チーム名】わたあめ 【テーマ】地域と40～60代男性のつながり作り
「地域エンパワねっとI」では40～60代男性の地域活動の実態を把握するため、対象者の参加が多そうなサークルや団体にアンケート等を行いました。その結果、参加者の約9割が65歳以上だと判明し、活動の対象を退職前後の男性にしました。

また、先日の「大津エンパワねっとを進める会(瀬田東学区)」にも参加。地域目線でのアドバイスを頂き、短いながらも貴重な時間となりました。

今後は地域の方々の意見も伺いつつ、退職前後の男性の交流を目的とした企画を練っていく予定です。そして最後には何か形に残るものができるようにしたいと考えています。まだまだ模索中の私たちですが、最後まで温かく見守ってくだされば幸いです。

大津エンパワねっとを進める会(瀬田東学区) 3月12日(月)



※エンパワ4期生...前年度後期から「地域エンパワねっとI・II」に取り組んでいる学生たちです。

TOPICS

第4期生 地域エンパワねっとII 取り組み途中経過 STEP3 共有する

表面にひき続き... 学生に語ってもらいました!

地域での奮闘記 & こんなことに取り組んでいます!!

【テーマ】まちづくりへの想いを共有し隊! 【チーム名】C22 どんぐり



↑第1回まちづくりカフェの様子 3月15日(木)実施

私たちは、町づくりについて気軽に意見を交換し合える場づくりを目的とした『まちづくりカフェ』に取り組んでいます。具体的には月一回の開催を目標に、町づくりに取り組んでおられる方に講師をお願いし、そのお話をテーマの中心に据えてお喋りの会を開いています。

『第1回まちづくりカフェ』では、地域の方もはじめて知るようなことを参加者同志で共有でき嬉しく思いました。今回の気づきを地域の人にも知っていただけるような『まちカフェ通信』というレポートを作成しています。

【チーム名】C23 キリン 【テーマ】商店街に人の流れをつくる

私たちは、大津中心市街地の商店街で活動しています。

2月25日に開催された第2回「大津100円商店街」では、人の流れをつくり、回遊性を高めることを目標としてスタンプラリーを開催しました。地域の会議に出席し、商店街の方々とお話し合いながら企画していきましました。

当日は200名以上の方が参加し、人の流れをつくるという目標を達成することが出来ました。地域の方と一緒に物事を進める貴重な経験ができました。



TOPICS

エンパワ2期生 大津エンパワねっと.net 卒業生の会 STEP3 共有する network つながる

大津エンパワねっと.net

卒業生を送る会を開催しました!

2期生



※エンパワ2期生... 2009年度後期から「地域エンパワねっとI・II」に取り組んだ学生達です。



卒業式当日の3月16日、エンパワ2期生の卒業をお祝いする会が瀬田学舎内で開かれました。和服やスーツ姿の卒業生たちが晴れやかな表情で集まりました。

2年半前にはおどおどした雰囲気の子供も少なくありませんでしたが、今やいよいよ社会人としての第一歩を踏み出すだけに、皆自信あふれる大人の顔つき。学科が異なるために久しぶりに顔を合わせる人も多く、新しい生活について熱心に語り合う姿も見られました。

大津エンパワねっとプログラムを履修した学生は、就職活動の面でも大変いい成果を上げたようです。それぞれの地域や分野を支えるリーダーとして、将来の活躍を期待しています。



しゅづつなぎ COLUMN



第6回 新・授業担当の 長上 深雪先生 (社会学部 地域福祉学科)

もしかしたら新しい「自分」を作り出すことになるかもしれない。ワクワクする取り組みである。

次回は... 同じく授業担当の 築地 達郎先生

エンパワの魅力

大学での四年間はあっという間に過ぎる。この四年間に何をどう学ぶか。専門的な勉強と同時にもう一つ大事な学びがある。それは、「自分を知る」ということである。わかっているようでわからないもの、それが「自分」である。他者を通して初めてわかる「自分」という人間。今まで気づかなかった「自分」との出会い、それがエンパワねっとの魅力の一つ。

スケジュール・お知らせ

4月

- 13日(金):『地域エンパワねっとII』 全体授業
- 16日(月):大津エンパワねっとを進める会(瀬田東)
- 18日(水):大津エンパワねっと運営委員会(学内)
- 20日(金):大津エンパワねっとを進める会(中央)